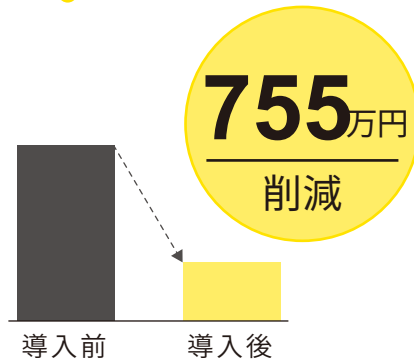


導入効果イメージ ～食品加工工場への導入イメージ～

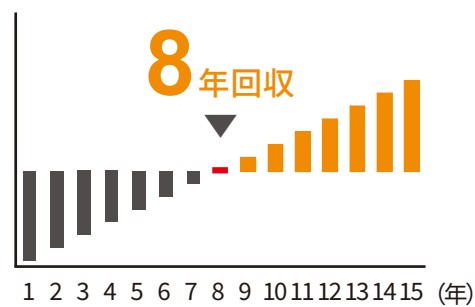
【前提条件】

- 電力会社：東京電力
- 契約種別：高圧電力（夏季単価23.84円/kWh、その他季単価22.68円/kWh）
- 契約電力：652kW
- 太陽光発電設置容量：264kW
- 初期投資費用：4,800万円

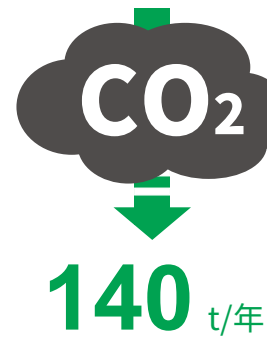
年間電気代



初期投資回収



CO₂削減量



導入事例



株式会社丸亀製麺 様
(丸亀製麺 大宮西店)
設置容量：12.96kW



トクデン株式会社 様
(マキノ工場)
設置容量：323kW



株式会社エム・アイ・ディ ジャパン 様
(スロット ZAP 長岡インター店)
設置容量：201.6kW

*継続的な開発および改善などにより、製品・サービスの仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

■ お問い合わせ先

ひきだしたい、無限の太陽力。XSOL

株式会社エクソル

京都本社 〒604-8152
京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659 烏丸中央ビル

東京本社 〒105-0012
東京都港区芝大門2-4-8 JDBビル

お客様ご相談窓口

☎ 0120-33-1139 www.xsol.co.jp

XSPVJ-202305-0004

XSOL

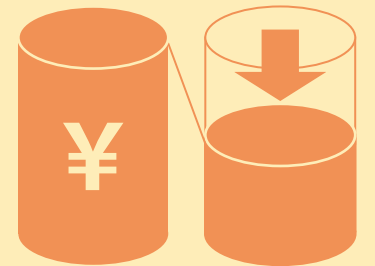
自家消費型太陽光発電システム

2023年5月

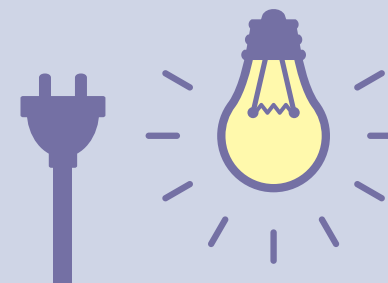
使う電気は自分で創る。太陽光発電の新時代、到来。



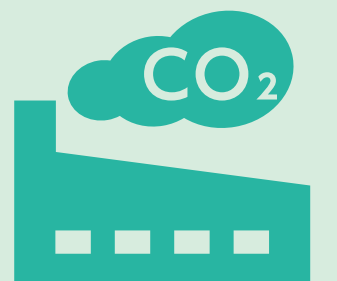
電気代削減



災害対策



CO₂排出量削減



www.xsol.co.jp

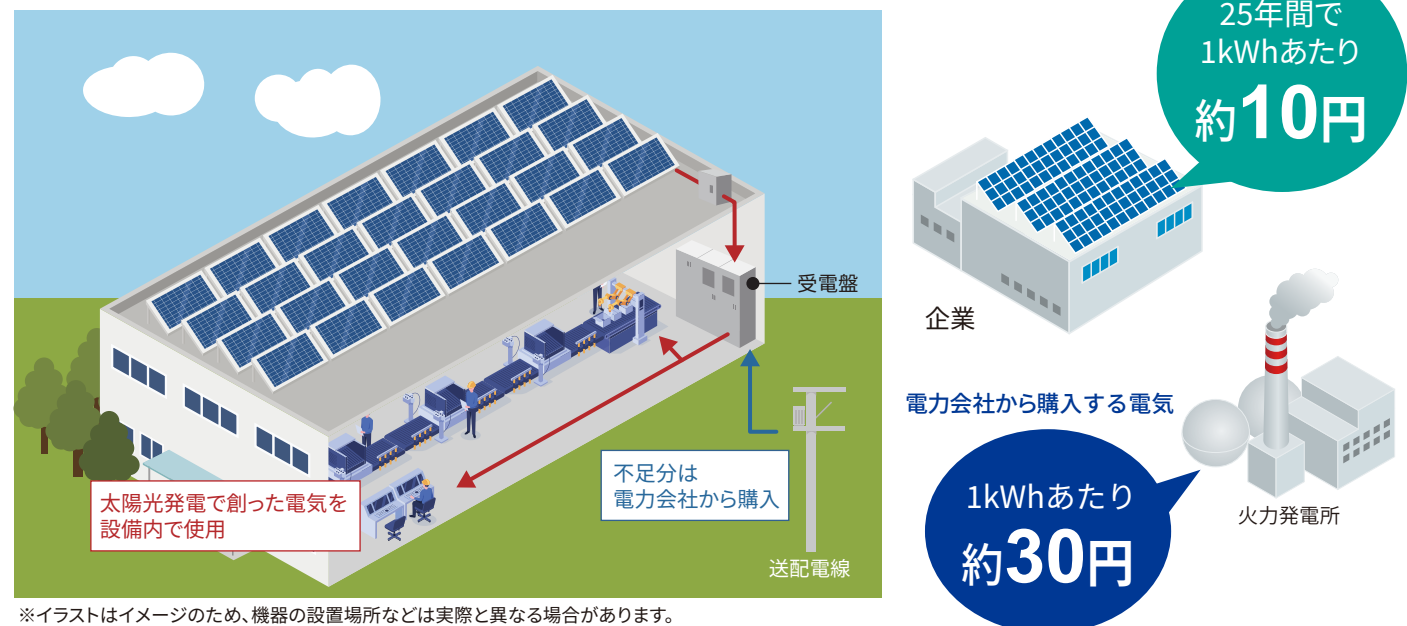
「太陽光発電は高い」は昔の話！

太陽光発電は「再エネ」なのに「安い」電気に

太陽光発電は技術革新が進み、平均的な導入コストは過去10年で急激に低下し、買う電気よりも安く電気を創れる時代がやってきました。

環境への負荷を減らして企業価値を高めつつ、電気代も削減する自家消費型の太陽光発電は、今や全ての企業が導入すべき必須システムです。

自家消費型太陽光発電システムの概要



太陽光発電のプラスα効果

✓ **再エネ・省エネ補助金** 国や自治体から、再エネ導入へのサポートのための給付制度があります。（経済産業省、環境省、国土交通省など）

✓ **税制優遇** 自家消費型太陽光発電の導入で活用可能な税制優遇があります。

- **中小企業経営強化税制**：100%即時償却または10%税制控除（資本金3,000万円以上1億円以下の法人は7%税額控除）
- **中小企業投資促進税制**：30%特別償却または7%税額控除（資本金3,000万円超の法人は税額控除なし）
- **カーボンニュートラル税制**：50%特別償却または10%税額控除（大企業でも最大10%可能、脱炭素・省エネ設備投資が対象）

✓ **遮熱効果** 屋根への直射日光を遮るため空調費の削減につながります。

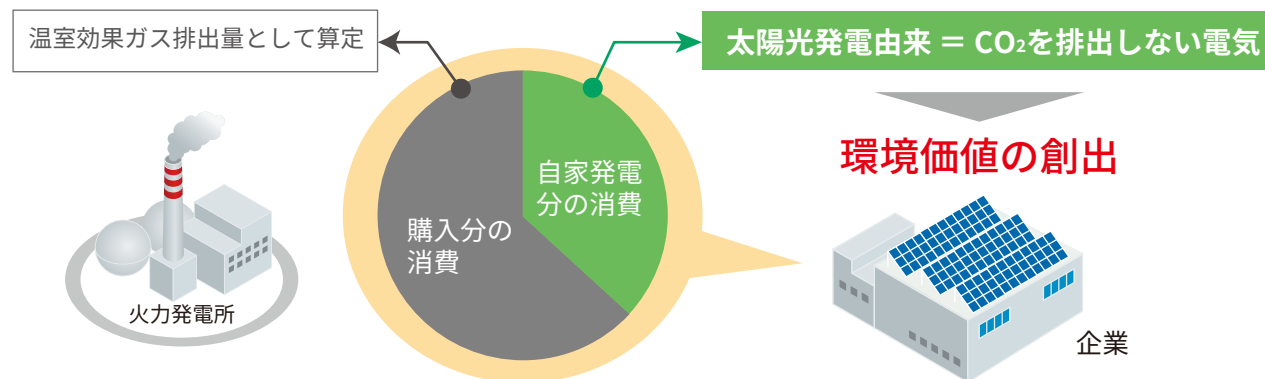


自家消費型太陽光発電 3つのメリット

CO₂排出量の削減

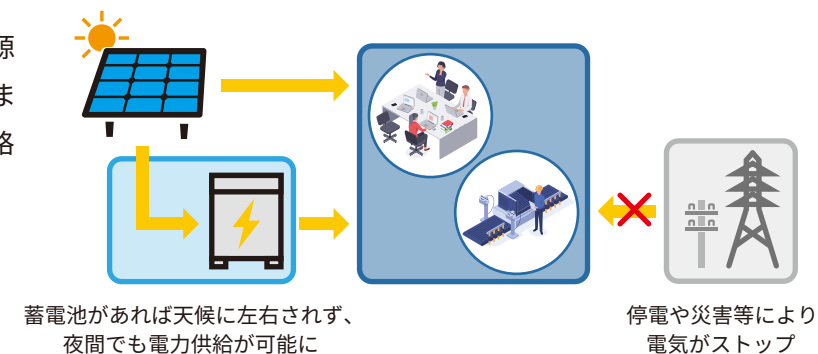
太陽光発電で火力発電由来の電気使用量を減らし、結果、企業のCO₂排出量を削減します。

- 「温室効果ガス排出量策定・報告・公表制度」や「RE100宣言」などに活用可能
- CO₂削減効果を証書化し、他社に売却する権利取引も可能



災害時の活用

日中であれば、停電時にも非常用電源として必要最低限の電力を供給できます。また、蓄電池を併用することで、本格的なBCP対策も可能です。



電気代の削減

発電した電気を建物内で使用することで、電力会社から購入する電気が減少し、電気代が削減できます。

電気代削減イメージ

電力量料金	22.68円/kWh ^{※1}
再エネ賦課金	1.40円/kWh ^{※2}
燃料調整費	5.39円/kWh ^{※3}

自家消費分の電気代削減可能

※1 高圧契約による電力量料金であり、契約内容により異なります。 ※2 2023年度の再エネ賦課金であり、年度により変動します。
※3 東京電力管内2023年5月の高圧供給単価（国の電気料金激変緩和措置反映後）。